

# 「小さくてもキラリと輝くまち」 —統合された地域包括ケアを目指して—



2025年2月22日  
日本がん看護学会学術大会

国民健康保険由仁町立診療所  
医長 島田啓志

## 発表者の利益相反開示事項

講演演題		
発表者氏名		所属／身分
	なし	
企業の職員	なし	
企業等の顧問職の報酬	なし	
株式等配当	なし	
講演料等	なし	
原稿料等	なし	
受託研究費(治験等・医療機器等の現物を含む)・寄付金等	なし	
専門的証言・助言等	なし	
贈答品等	なし	

# 本日のテーマ

**「小さくてもキラリと輝く町」**  
**-統合された地域包括ケアを目指して-**

**1、地域の現状**

2、従来のアプローチ

3、新しい①「駆けつけ」

4、新しい②「統合された看護」

# 夕張郡由仁町 「都会に近い田舎」

人口 4,515人  
(2025年1月)

高齢化率 43%  
基幹産業 農業



小さくてもキラリと輝くまち



「都会に近い」

⇔新千歳空港 車で30分

⇔札幌中心部 車で60分

# がん医療は都市部に集中

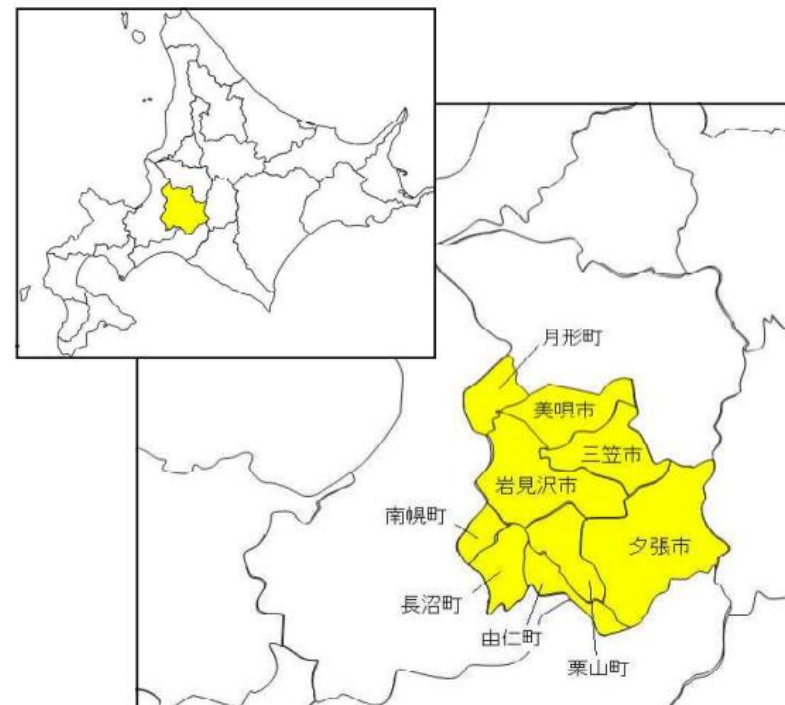
## 【南空知医療圏】

がん外来	町内	岩見沢	札幌
由仁	39%	14%	27%

栗山	15%	61%	16%
長沼	43%	3%	44%
南幌	25%	1%	66%

がん入院	町内	岩見沢	札幌
由仁	8%	39%	47%

栗山	8%	65%	23%
長沼	8%	5%	83%
南幌	8%	3%	89%



出典：北海道HP（閲覧日2025/2/15）  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/iryokeikaku/190954.html>

がん治療は都市部の専門病院。群部で専門治療は困難 5

# がん医療 と 由仁町の地域交通

## 日中の定期受診の手段

### ▶公共交通（バス・JR）

- ※1日数本のみ
- ※札幌行きなし

### ▶ハイヤー

- ※札幌まで片道50km弱 高額

## 夜間や臨時受診の手段

なし

- ※深夜はハイヤー営業なし

地域交通の縮小は郡部の共通課題

# 本日のテーマ

**「小さくてもキラリと輝く町」**  
**-統合された地域包括ケアを目指して-**

1、地域の現状

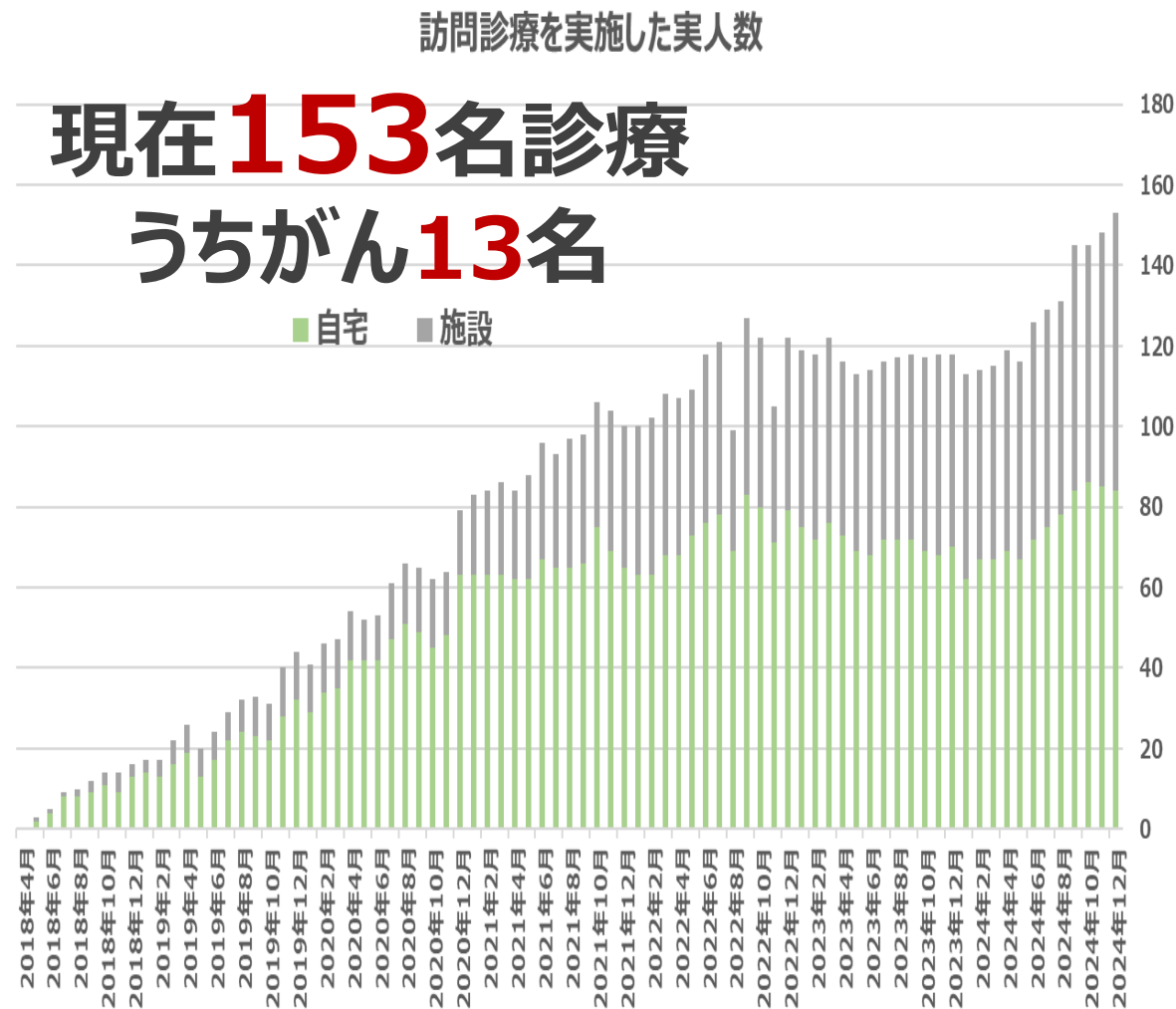
2、従来のアプローチ

3、新しい①「駆けつけ」

4、新しい②「統合された看護」

# 従来① 由仁町立診療所の在宅医療

- ▶ **有床診療所**（一般19床）
- ▶ **救急告示診療所**
- ▶ **在宅療養支援診療所**(過去1年)
  - 定期訪問回数 **2073回**
  - 臨時往診回数 **362回**
- ▶ 「断らない」在宅医療  
由仁・栗山・長沼の3町
- ▶ 在宅医療体制の**転用**  
医療と介護の相談窓口（後述）  
診療所駆けつけサービス（後述） など

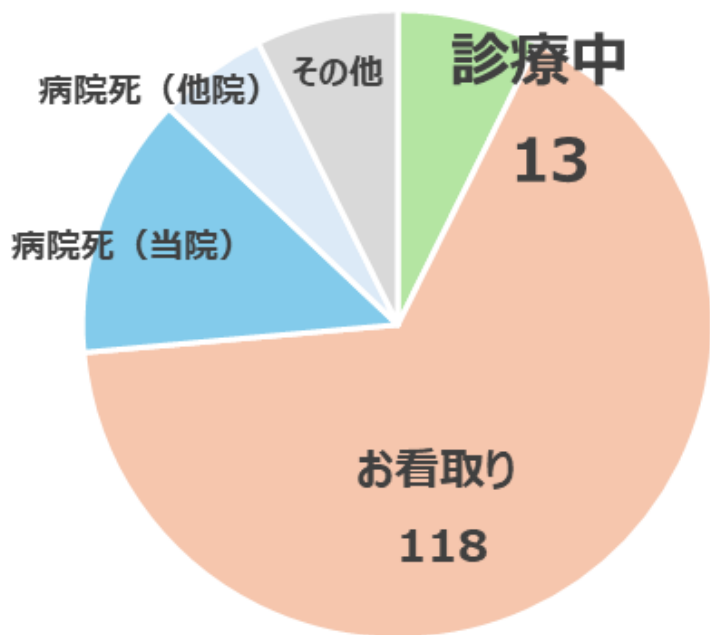


診療所しらべ(2024年12月)

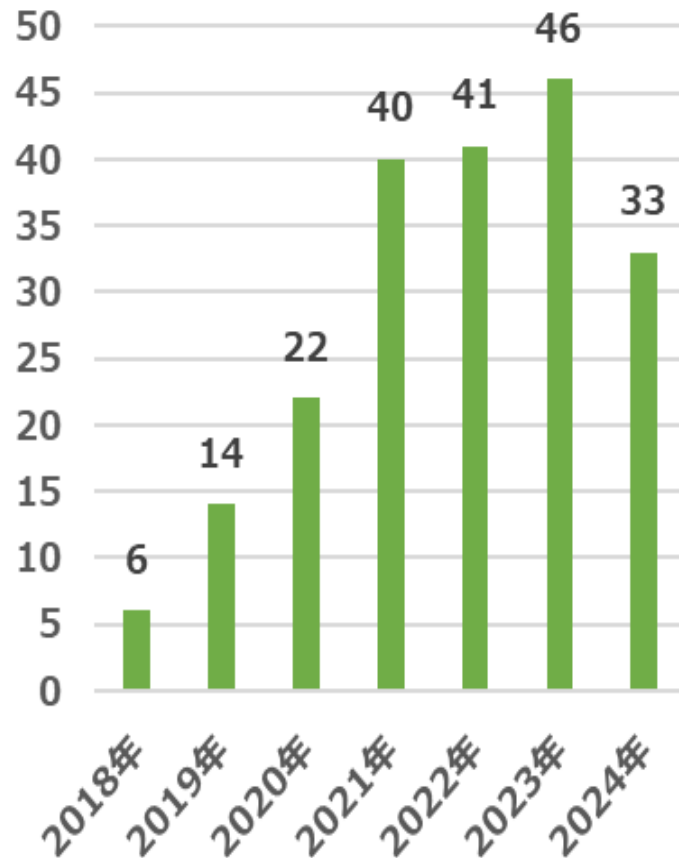


# 従来① 全道で郡部唯一の三刀流

【がん患者の転機】



【在宅での看取り数】



- ▶在宅緩和ケア充実加算
- ▶入院（有床）
- ▶救急告示

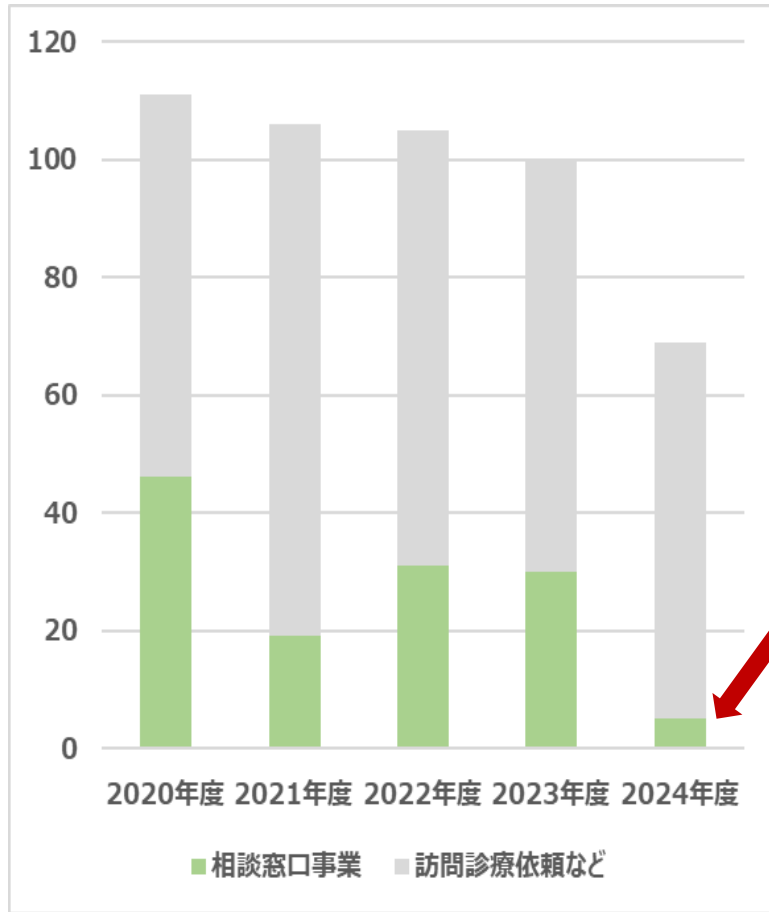
**三刀流**  
全道郡部唯一！

地域包括ケアに有利

診療所しらべ(2025年2月)



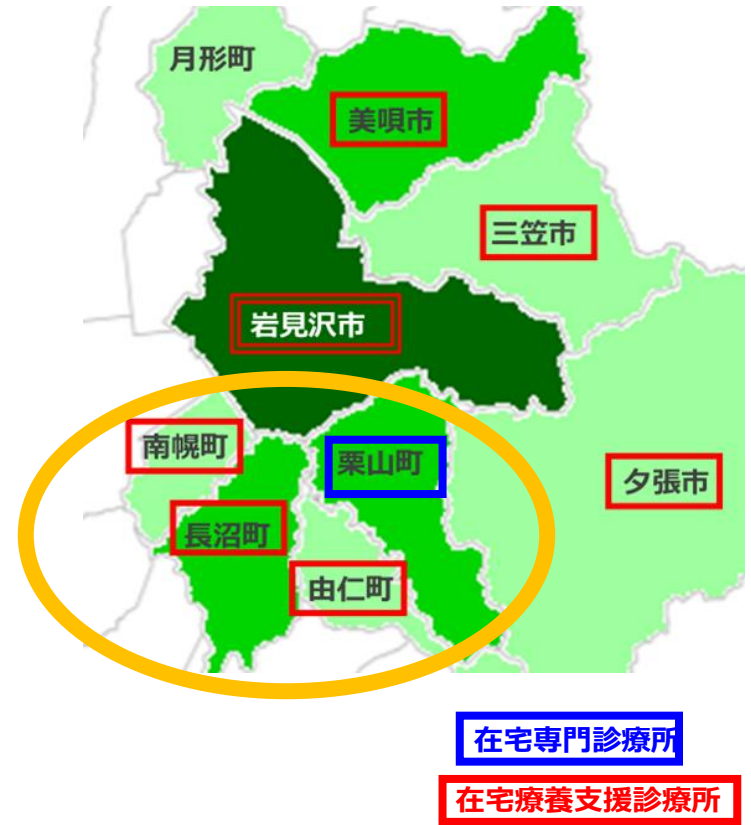
# 従来② 相談窓口の実績



**減**

2018年  
空知南部で当院のみ

2024年  
全町の医療機関が実施



診療所しらべ(2024年12月)

これからの在宅医は「見つける」から「選ぶ」に段階に

# 本日のテーマ

**「小さくてもキラリと輝く町」**  
**-統合された地域包括ケアを目指して-**

1、地域の現状

2、従来のアプローチ

3、新しい①「駆けつけ」

4、新しい②「統合された看護」

# 診療所駆けつけサービス

- ▶ 由仁町独自事業
- ▶ ALSOKと診療所が連携
- ▶ 当院の受診歴がなくても
- ▶ **訪問診療・訪問看護の契約がなくても**
- ▶ 24時間で**ガードマン+看護師・医師**が臨時訪問
- ▶ 利用者負担は 月500円程
- ▶ 設置要件は80歳以上の高齢世帯・独居世帯など



# 診療所駆けつけサービス

## 【診療所駆けつけサービス】



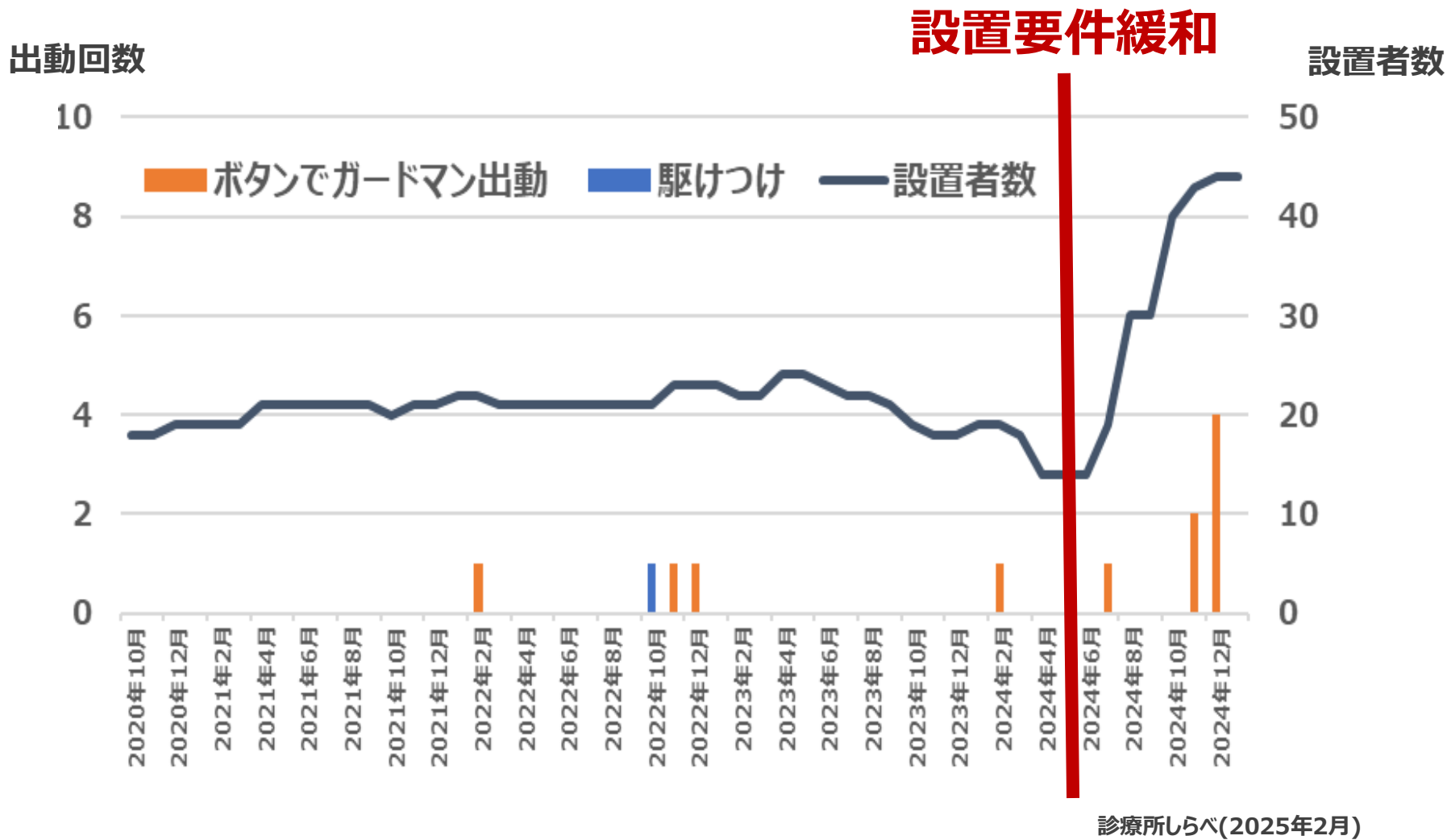
You tubeに公開中



※動画では割愛していますが、緊急疾患は救急車要請。  
→すべての体調不良時を「緊急ボタン」で対応



# 診療所駆けつけサービス 実績



のべ設置者  
**97人年**

ガードマン出動  
**12件**  
※8人年/回

診療所駆けつけ  
**1件**  
※97人年/回

ガードマンと診療所、双方の事業継続性を検証中

# 「駆けつけ」の意図

## ▶在宅医療の新たな**改革**

訪問看護・訪問診療

**契約後**から開始

**「駆けつけ」(往診)** から開始

## ▶「駆けつけ」の秘める**可能性**

がん治療開始

「緊急通報装置」設置を案内

がん患者  
在宅療養・在宅移行をサポート

契約者のみ対応ではなく地域責任を果たす在宅医療が目標

※現状：「駆けつけ」は80歳以上世帯のみ ※がんのみ不可



# 本日のテーマ

**「小さくてもキラリと輝く町」**  
**-統合された地域包括ケアを目指して-**

- 1、地域の現状
- 2、従来のアプローチ
- 3、新しい①「駆けつけ」
- 4、新しい②「統合された看護」

# 分化された看護を統合したい

## 【現代看護は分化】

看護：訪問看護は訪問看護師。病棟は病棟の看護師。

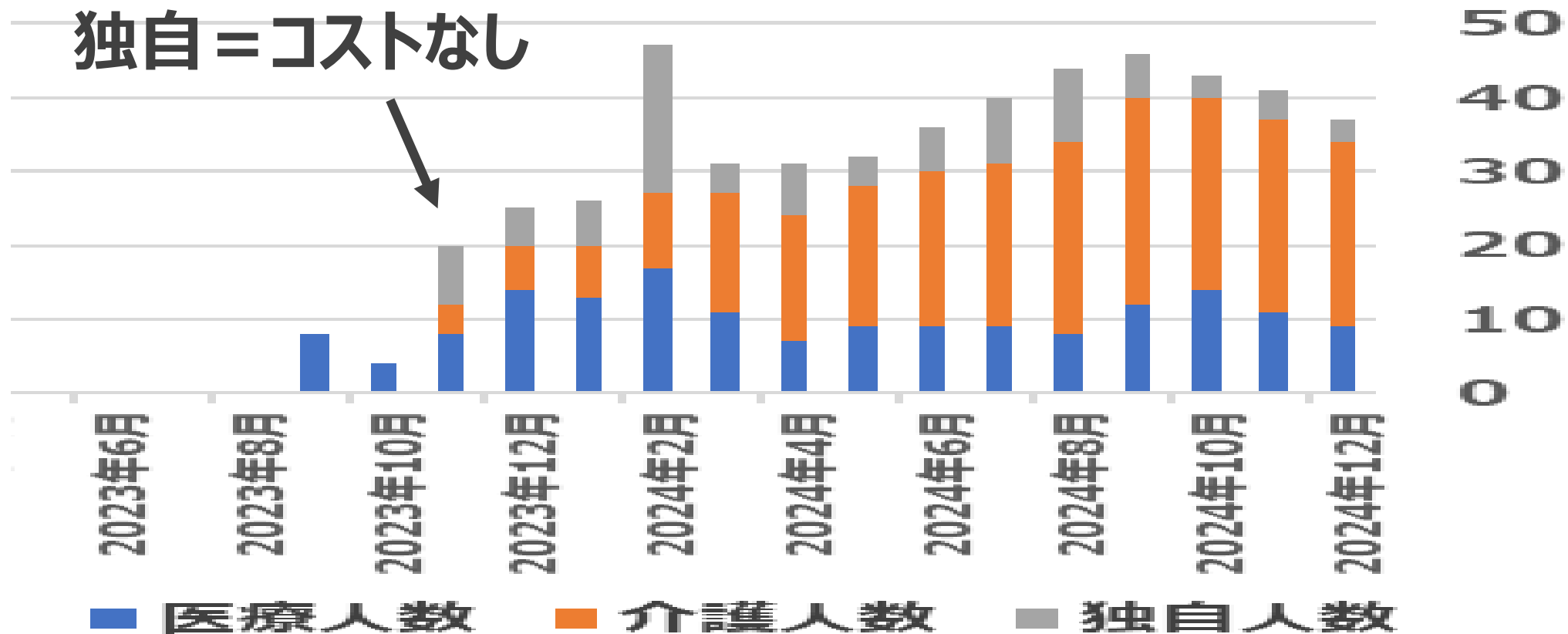
※当院の医師：外来・入院・在宅・救急すべて（垂直統合）

## 【看護の統合へ】

数年前 訪問診療に関わる看護を「**連携**看護師」と称した

現在 **3名**体制

# 訪問看護の実績



診療所しらべ(2025年2月)

医療・介護保険ではない、コストがとれない訪問看護を推奨  
訪問看護は**当院のサービスを統合**するプロセス

# 「看護の統合」の現状

## ▶ **地域**での連携

外来通院患者  
訪問看護ニーズをキャッチ

外来医師指示で即日、  
連携看護師が訪問看護介入可能

訪問看護を必要性を肌で感じ、  
**地域の訪問看護STへ移行、訪問診療開始**

## ▶ **院内**での連携

訪問診療・看護利用が当院に入院

サマリーではなく、直接患者の状態を  
病棟に看護師間で申し送り

※連携看護経験スタッフの  
院内ローテーションに期待

現状の連携看護師は「統合」には至らず「連携」ととどまる

# 看護の方向性は「連携」+「統合」の両輪

- ▶ 連携看護師による「連携」強化
- ▶ 「駆けつけ」+「連携看護師」=「統合」

## 「駆けつけ」

地域で発生する**未分類**の「助けて」に診療所が**ワンストップ**で対応する仕組み  
外来患者も訪問患者も関係ありません。

看護や医療や（介護）も含めて最適な職種が対応  
その窓口（司令塔）は「連携看護師」が担う

地域住民：統合された地域包括ケアサービス

看護：「看護の統合」実践への窓口

# さいごに 統合への道

群部でがんになっても安心して暮らせる地域社会

「**小さい**からこそキラリと輝く町」

人口**減少**する群部、**有床診療所**だからこそ「**統合**」がある

その実現の鍵の握るのは「**看護の統合**」です

**看護師募集中です！**